

2スマイルズノベルティ

一定のロット数から発注を受け、生産数を確保することで生産者の利益向上を目指すノベルティグッズを提案。エコバックやTシャツ、マグカップなど種類も豊富で、企業PRや学園祭グッズ、結婚式のギフトなどに最適です。



店内ツアー

修学旅行生や一般のお客様を対象に、シサム工房の全店舗で店内ツアーを実施。店内スタッフと交流し、お買い物を実際に体験しながら、フェアトレードについて考える機会を提供しています。



フェアトレードの講演

小中高校や大学、企業、自治体や各種団体を対象に、フェアトレードそのものについて、またシサム工房の活動について講演会を行っています。ロータリークラブや関西広域連合シンポジウムなどでの講演実績もあります。



Q フェアトレードの社会的な意義とは何でしょうか？

人権を最優先にしてもビジネスが成り立つというモデルを示す役割があります。これにより他の団体が模倣しやすくなります。大学などで私たちの活動やフェアトレードについて講演しています。かつては「フェアトレードって何？」という状態だったのに、今は幅広くその活動が知られるようになったと実感できるようになりました。「今までただ高いだけだと思っていた」「こんなに商品のバリエーションが広いことを知らなかった」など、反応は様々。こうして知っていただいた上で、私たちがお伝えしたいのは、お買い物で『何を買うか』を選ぶこ

と（世界フェアトレード連盟）に加盟していることが条件。また、私たちもWFTOに正式加盟し、その厳格な基準に準拠しています。現在、アジア各地12のNGOと「フェアトレードパートナー」として取引中。取扱商品はオーガニックコットンやコーヒール、手編みのバスケットなど様々。インドで取引しているNGO「サシャ」の商品は伝統的な手工業であり、働く人々の生活はもちろんな現地の伝統工芸を守っていくという役割もあります。生産品を日本のマーケットに紹介するには、各地域が何を重んじてその商品を作っているかということを知ることがあります。私たちが各生産地の人々から学んだものは数知れません。

Q 京都市民の皆さんや、京都の中小企業の方々にメッセージをお願いします。

とが、すでに世界に対しての意思表示になるということです。単に「公正な支払い」という理解だけでなく、それが手段であり、生産者を360度支援する活動であるという深い部分まで話すと、そこまでは知らなかったという反応がある。生産する人々の暮らしや幸せを思っている商品を選んで買うのは、自分自身がこの先「どんな社会で生きていきたいか」を考えるきっかけになると思います。労働そのものや何のために働くのかを問い直し、社会をどうしていきたいのか、買いたい物を通じて、考える機会になればと願っています。

学生時代、タイで私は悲惨な状況を前に、「私一人にできることは何もない」と絶望を感じました。しかし、決してそうではありませんでした。フェアトレードを知ってから多くのことを調べ、関連する団体や企業と関わりを持ちました。常に「自分にできることは何か？」を考え、行動してきました。

学校などでフェアトレードに関する講演をした際、学生の皆さんから「そんな活動があるんだ、知らなかった」という反応があったら、私は自分に何ができるか「マイフェアトレードアクション」を考えてもらうようにしています。

たとえばフェアトレードのお店やSNSをフォローして、友達や家族に教えたり紹介したりすること。

それだけでもひとつのアクションとなります。または、お気に入りのお店のアンケートにフェアトレード商品を置いてもらうよう書く。それも大切なアクションです。自分のできる範囲でインパクトを上げるアクションを考えてほしいです。アクションを伴わないと社会は変わりません。これは企業の皆さんに対しても同じです。フェアトレードの手法に基づいて遠く離れた生産者の暮らしや尊厳を守るためには、どうすればいいか？それを事業にどう組み入れていくか？各企業の強みを活かしてアクションを起こすことが大切だと思います。自分のできることから始め、ネットワークを活かしてアクションを広めること……そのうちに、できることは無限に広がっていきます。少しずつ周囲の人々に「気づき」のインパクトを与えていきましょう。よりよい未来と社会をつくることに向けて、私たち一人一人は決して無力ではありません。

プレゼント

本誌への御意見・御感想を送ってくださった方に



有限会社シサム工房から
コーヒー3種味比べ
+
ブロックプリントのハンカチを
プレゼント！

応募方法についてはP3プレゼントコーナーを御覧ください

※応募者多数の場合は抽選となります